

## 平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	5-4-1	事業名	ライラックまつり魅力アップ事業				
担当	観光文化局観光部観光企画課 高谷 211-2376						
全体計画							
事業内容	本市では既存の集客交流資源の有効活用による札幌観光の新たな魅力づくりを進めているが、その一環として、雪解け後、最初に大通公園で行われている「さっぽろライラックまつり」を魅力アップすることにより、春の市内中心部の賑わい創出及び集客交流の促進を図る。			<年度別の事業内容>			
	<p>1 ライラックまつり魅力アップ事業 大通西6丁目の野外ステージを舞台に、音楽祭を開催し、新たな賑わい創出を図る。音楽祭では、市民団体の発表の場を設けることで、市民参加を促進するとともに、市民文化の活性化を目指す。</p> <p>2 アカシア祭りとの提携事業 本市の国外誘致のターゲットのひとつである中国の大連市で行われている「アカシア祭り」と相互交流を図ることにより、中国からの観光客誘致につなげていく。</p>			<p>平成19年度 ・ライラックまつり魅力アップ事業の実施 ・大連市紹介事業の実施</p> <p>平成20年度 ・ライラックまつり魅力アップ事業の実施 ・大連市からの交流団受入</p> <p>平成21年度 ・ライラックまつり魅力アップ事業の実施 ・大連市へ交流団派遣</p>			
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)			
	<p><b>【事業概要】</b> まつり期間を2日間延長し、新たに6丁目ステージで、「ライラック音楽祭」を実施。市内で活動する音楽団体(マンドリン、合唱団など)に発表の場を提供した。また、オープニングセレモニーでも、「ライラックミニコンサート」を行い、新たな賑わいを創出した。 観客数は、363,500人を記録し、前年と比べて、16,800人増となった。</p> <p><b>【事業費】</b> ライラック音楽祭運営及びオープニングセレモニー実施業務 2,226千円 ライラック音楽祭控室等設置・撤去業務 630千円</p>			<p><b>【事業概要】</b> 6丁目ステージで、引き続き「ライラック音楽祭」を実施。市内で活動する音楽団体(合唱団など)に発表の場を提供する。また、オープニングセレモニーでは、大連市交流訪問団による記念公演を行い、アカシア祭りとの交流を図るとともに新たな賑わいを創出する。</p> <p><b>【事業費】</b> ライラック音楽祭運営及びオープニングセレモニー実施業務 2,500千円 ライラック音楽祭控室等設置・撤去業務 300千円 大連市交流訪問団受入事業 440千円 札幌市交流訪問団渡航事業 760千円</p>			
達成目標の状況							
項 目		18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (予 定)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)
観客数		346,700人	363,500人	373,250人	450,000人	500,000人	500,000人
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加 市民に対しては、ポスター、リーフレット、ホームページなどを通じて適時情報提供を行い、周知を図りながら、事業を進めるよう努めた。また、新たに行ったライラック音楽祭では、市民合唱団による出場機会を設け、市民が参加する場を拡充した。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力] 協賛スポンサーからの協力 [人材協力] [情報協力] [その他の協力]</p> <p>市民・企業等が参加しやすい環境づくり 広報さっぽろを利用して、ライラック音楽祭コーラスフェスティバルの出場団体の募集や、まつりの運営を補助する市民ボランティアの募集を行い、広く参加を募った。</p>							

## 平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード		5-4-1		事業名	ライラックまつり魅力アップ事業		
評価(成果)				課題			
<p>ライラックまつり魅力アップ事業により、期間中の来場者数が増え、春の大通公園に賑わいを創出し、市内中心部の活性化に資することができた。</p> <p>また、中国・大連市との交流事業により、本市の国外誘致ターゲットである中国からの観光客誘致にもつながるものと考えられる。</p>				<p>春先は、天候が安定しないため、悪天候時の対応について検討する必要がある。また、平日の日中については、集客が困難であるため、ターゲットを絞り、イベントを実施するなどの対策を講ずる必要がある。</p>			
今後の事業の予定・方向							
<p>ライラックまつり魅力アップ事業については、市民参加の場を拡大し、市民参加を促進していく。また、音楽だけではなく、ダンスなどの新しい文化にも、発表の場を提供し、札幌の市民文化を活性化するとともに、札幌発の新しい文化を発信ができるイベントへと成長させる。</p> <p>アカシア祭りとの提携事業については、相互交流を通じて、お互いのまつりの充実を図るとともに、市民レベルでの交流にもつなげていく。</p>							
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	3,000	4,000	2,500	2,500	12,000	
	財源内訳	国・道支出金	0	0	0	0	0
		市債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	3,000	4,000	2,500	2,500	12,000
予算	事業費	3,000	4,000	-	-	7,000	
	財源内訳	国・道支出金	0	0			0
		市債	0	0			0
		その他	0	0			0
		一般財源	3,000	4,000			7,000
実績	事業費	2,856	-	-	-	2,856	
	財源内訳	国・道支出金	0				0
		市債	0				0
		その他	0				0
		一般財源	2,856				2,856
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				57.1%	
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)							
<p>(全体)</p> <p>平成20年度は、アカシア祭りとの提携事業の相互訪問用経費として、予算が増えている。</p> <p>[19年度]</p> <p>[20年度]</p>							